

核なき世界をめざす講演会

核兵器禁止の条約交渉：課題と展望

昨年12月に国連総会で決議された**核兵器を禁止する条約に向けた交渉**が、いよいよこの3月および6月から国連で始まります。しかし、日本政府は戦争による唯一の被爆国でありながら、核兵器保有国とともにこの決議に反対しました。

この講演会では、核なき世界を目指すこの画期的な決議の実現に向けて日本国内での運動をさらに発展させるために、この条約交渉の意義を学び、どう行動すればいいのか、皆さんとともに考えます。

とき：2017年4月15日(土) 13時00分～14時50分

講演 13時～14時20分、質疑・意見交換 14時20分～14時50分

ところ：宮崎市総合体育館 大会議室(宮崎駅東口近く)

宮崎市中心公民館と同じ建物ですが、入口が異なります！

館内は土足禁止です。大会議室前にスリッパを準備します。

講師：梅林 宏道 氏

(NPOピースデポ特別顧問、長崎大学RECNA前センター長)

主催：非核の政府を求める宮崎の会

原水爆禁止宮崎県協議会

新日本婦人の会宮崎県本部

◎どなたでも参加できます。なお、参加費として **500円** いただきます。

あなたの署名を国連へ



被爆者は、すみやかな核兵器廃絶を願い、核兵器を禁止し廃絶する条約を結ぶことを、すべての国に求めます。

ヒロシマ・ナガサキの被爆者が訴える核兵器廃絶国際署名
Hibakusha Earnestly Desire Elimination of Nuclear Weapons

講師プロフィール

1937年兵庫県生まれ。東京大学大学院を修了、工学博士。NPO「ピースデポ」を設立、代表を務めた。長崎大学核兵器廃絶研究センター(RECNA)設立時のセンター長、現在は客員教授。北東アジア平和安全保障国際パネル(PSNE)共同代表。主な著書に『在日米軍』(岩波新書)、『非核兵器地帯：核なき世界への道筋』(岩波書店)など。

問い合わせ先：宮崎中央法律事務所
(Tel.: 0985-24-8820)